



く  
る  
み

胡桃

THINK & TALK  
神と日本の国体を守る  
こんにちは、笠間稻荷です！



安政四年丁巳  
源貞明畫

大明社

稻夢

正一位

# ごあいさつ

年頭にあたりまして、謹んで皇室の弥栄と国家の安泰、氏子崇敬者の皆様の平安をお祈り申しあげます。

十二月十六日に衆議院議員の総選挙が行われ、自民党の圧勝という結果となりました。新政権には、日本の国体を守り、国民が誇りを持てる国作りを目指して頂きたいと考えております。様々な問題が山積されているわけですが、とりわけ、現在、周辺各国から日本の領土領海、領空にいたるまで侵犯されているという現実に対し、独立国家として毅然たる態度を示して頂きたいと存じます。日本人にとって海は非常に大切な場所。魂の還るところでもあります。島が占領されるということは海をも奪われてしまうということです。昨年、神道政治連盟推薦候補、参議院議員のありむら治子先生とその点で話し合いました。今回、その模様を対談として掲載しておりますので、是非お読み頂けましたら幸いです。

さて、震災からもうすぐ、二年になります。皆様には、神社再建の為、尊い御淨財をお寄せ頂いておりのこと、厚く御礼申し上げます。未だ余震が続く中、鳥居や玉垣という構造物は安全性の確保の為、再建には至ってはおりませんが、当社本殿におきましては、柱のゆがみや、傾斜という被害箇所の修復を終えることができました。皆様のご支援の賜物と感謝申し上げる次第です。鳥居・玉垣・社務所内の施設や壁等は、隨時復興してまいりますので、皆様には変わらぬご支援、ご指導をお願い申し上げます。

本年は巳年、植物が新たな芽生えを迎える年。神社界では伊勢の神宮が式年遷宮を迎える国家最大の重儀である、遷御を迎える年であり、大神様がその威を新たにする年でもあります。日本の再生を遂げ、新しく生まれ変わり、皆様にあたらしい喜びが多くもたらされますようご祈願申し上げ、書面ではございますが新年のご挨拶とさせて頂きます。

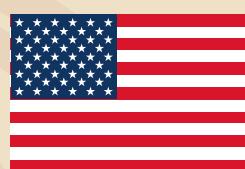
平成二十四年九月二日当社においてオバマ大統領の当選必勝祈願祭が執り行われ、正徳講講元 和田芳武氏から米国大統領特別補佐官兼国家安全保障会議（NSC）アジア担当上級部長のダニエル・ラッセル氏を通じてオバマ大統領にお札が渡されました。

ダニエル氏は以前、合気道を学ぶために来日しており笠間市内の道場に通っていました。合気道を通じて日本文化を学び、笠間にも縁の深い方です。



よりレバノンの国旗を模した笠間焼きの陶板がレバノン大使館に寄贈されました。

## レバノン



## アメリカ

# 笠間稲荷国際交流

## ドイツ



笠間市ではドイツ・ラー市と菊祭りを通じて交流を行い、毎年絵画交換と親交を深めています。



## エチオピア



エチオピアマルコス・タクレ・リケ大使が笠間稲荷神社の神事流鏑馬に参 加しました。



第27回

# 神と日本の国体を守る

参議院議員 比例代表(全国区)／ありむら治子 氏

笠間稲荷神社 宮司／塙 東男

# 八十島の海洋大国日本の 前線に立つ

## 運命の出会いは 回天神社

塙 水戸市にある回天神社

の例祭ではじめてお会いして

から十二年が経ちました。回

天神社には桜田門外の変に

参加した十八烈士の顕彰会

があり、当時副会長だった私

に「有村次左衛門の関係者で

す」と有村先生がご挨拶をさ

れました。何か感じ入るもの

があり、話をうかがうと選挙

への出馬を考えていらっしゃ

いました。そこで神道政治連

盟でも応援できないかと本部

にかけあつたのが思い出され

ます。

ありむら 運命の出会いで

す。塙宮司にはきつかけを与えていただいて感謝しています。先祖が薩摩藩の有村雄

助と次左衛門ら、有村四兄弟です。下級武士でしたが、

藩に迷惑をかけられないと脱

藩し浪人になり、向かつたの

がこの地でした。水戸の皆様

と一緒に学ばせていただき、

その後、有村次左衛門は桜

田門外の変で大老井伊直弼

の首級をあげました。私は水

戸、茨城と聞くだけで胸が高

鳴ります。

塙 先生は非常に芯が強く、

素晴らしい国家観をお持ちで

す。先生のお母様のご実家は新嘗祭にあたつて、宮中はじめ全国の神社に白酒・黒酒を

笠間稲荷神社 宮司

塙 東男



納める藤居本家。やはり幼い時から培われた素養がおありだと思われますが、先生の国家観をお聞かせください。

ありむら 塙宮司は祭祀の方のまつりごと、私は政治

のまつりごとですが、どちらも根幹には信用、信頼、信心、「信」ということがあります。信なくんば立たず。信

用を築くには言行一致が肝要ですが、言うは易し行うは難し。震災後、様々な困難はおありでしきうが、宮司が確固たる信念を持ち、被災した神社の各所をどう修復していくか、御神意をどう体現していくか、日々の祀りごとの原点を地道に実践躬行されているお姿を拝して、私も同様に言行一致で進みたいものと思つています。

## 靖國神社の御靈は 大切に守つていかな ければ

塙 再選されてから大きな課題にぶつかったのは映画

「靖国」の問題でしたね。靖

國神社にはご夫妻で想いがありになるとか。悩んだり困ったりした時には靖國神社の境内を歩いてお参りをする

と気持ちが落ち着くそうですが。

ありむら 今でも政治家と

して下すべき判断に悩む時は

必ず一人で靖國神社へ参つて

います。初めての選挙前、全

国を走つて修羅場になり、ど

れだけ励ましてもなんともな

らない戦いの中で、日に日に

やせ細つていく私を見て、夫

が最後に望みをかけて連れて

ってくれたのが靖國神社な

のです。中華系のマレーシア

人（現在は日本に帰化）であ

る夫の祖父は父方・母方とも

に日本軍と戦火をまじえ帰

らぬ人となっています。しか

し、夫は「選挙で結果が出

なかつたとしても打ち首にならぬ人となっています。しか

シヤーの中で赴かれたんだ。最後まで志を高く掲げて戦い抜こう」と励ましてくれました。彼は毎朝、神棚に二札二拍手一札の作法でお参りしてくれています。

塙 ご夫婦の深い愛情を感じます。

ありむら 国家に生命を捧

げられた御靈に後世の国民が感謝の誠をもつて敬意を表す

るのは独立国家の根幹です。

国籍うんぬんではなくて国民

としての責任であり誇りだ

と、夫も言います。夫の話を

聞いて、日本は戦後の教育の

中で、国家の根幹に触れるこ

とを言い伝えてきたのかどう

か、イデオロギー

論争に負い目を感じ

じながらそれを不

問にしてきたので

はないか。夫に改

めで教えられた気

がしました。靖國

神社は思想的なこ

とを超えて大切に

守つていかなけれ

ばならないと思いま

## ありむら治子 氏 Haruko Arimura

昭和45年 滋賀県生まれ。

近江兄弟社高校を経て、ICU国際基督教大学卒業。米国SJT大学院修士課程修了。日本マクドナルド株式会社社会人大学院生として青山学院大学院博士課程在籍中参議院選挙 比例代表(全国区)にて初当選。文部科学大臣政務官。平成19年夏・参議院二期目当選。自民党女性局長を経て参議院環境委員会委員長、参議院予算委員会理事、自民党シャドウ・キャビネット環境副大臣を歴任。本年夏に改選を迎える。

家族は鉄道会社で働く夫と小学生・保育園児の娘二人。





を取り返すくらいの行動をして欲しかつたですよね。

ます。日本と中国はお隣といふ感覚がありますが、今回の百都市以上での暴動、デモ、略奪で経済人は被害をこうむり、改めて中国という国のリスクを思い知らされていました。国家よりも共産党の方が上にくる一党独裁で、世論を封殺できる検閲をもつている国なのです。人件費が安いから、近隣だからというだけではない判断を冷静にしなければならないのです。

**領土領海のことは  
一歩も譲歩しない**

を取り返すくらいの行動をして欲しかったですよね。

ありむら　国旗は仰ぎ見て、そこに父祖を感じ、私たちの未来を感じて、日本の発展のために全くそういう気持ちを湧かせる象徴だと思います。国旗を大事に思うのは自然なことですが、焼かれた自然にも見えるけれど、これ賢明にも見えるけれど、これがけられたりといふことに冷靜を装つてゐる国民というのは、危険な状況になりますね。



里を排他的経済水域といいま  
す。つまり約三七〇キロ。こ  
れは東京ー名古屋間に匹敵  
しますが、その島を領有して  
いる国が主権的に漁業を行  
い、資源を採掘すること等が  
国際法で認められているので  
す。日本は広いEEZを保持  
しているが故に戦争をせずと  
も、紛争に巻き込まれずと  
も、日本人が生きていくため  
の安全や資源を確保できるの  
です。領土領海を確實に守つ  
ていくための姿勢というもの  
を国民全体が共有して、今後  
数十年の日本の安全を守つて  
いかなければなりません。海  
洋国家である日本としては、  
北方領土、南鳥島、沖ノ鳥  
島、尖閣諸島、竹島を日本の  
教科書に載せて、子どもたち  
にその知識を確実に伝えてい  
かなければなりません。そし  
て領土については、一歩も譲  
歩しないと言いきつしていくこ  
とが、将来の安全保障につな  
がっていくのです。

壇 領土問題にからみ韓国  
大統領の天皇陛下に対する

不敬発言がありました。私はもちろん国民は憤慨しましたが、外交上解決したはずの慰安婦問題も含めて持ちだしてくる隣国にどう接して行くべきでしょうか。

**ありむら** 従軍慰安婦の証拠はいつさい出てきていないのです。国が違う以上、近隣諸国と国家観や歴史観は一致することはないという前提で、それぞれの言い分を理解して、他国がどう言っているか、また自國はどう考え方行動するのかを広く国民に伝えていかなければなりません。

**塙** 最近、韓国の日本大使館前にある慰安婦の像へ行つてきました。像の脇にある石

盤に英語とハングル文字で説明が書いてあるのですが、たまたまその上に乗つて写真を撮っていたら、文字の上に乗るなどやつて来た警官に注意されました。その後、警官はカタコトの日本語で竹島の問題を言いだしたので、私と友人は異論を述べました。また、笠間の町で土地を中国人に売

るということが最近ありました。新潟の中国総領事館のこともありまして土地の所有権の問題を法制化しなくてはならないと考えています。

**ありむら** 土地の問題では日

本の所有権というのは海外から見ても先進国から見ても、きわめて強い権利・権限になっています。土地、森林法、それから外国人の土地取得に関する、安全保障上、環境保全上、日本は強固に守つていかなければならぬと確信しています。農林水産省、国土交通省、環境省、厚生労働省にまたがる法案を、国会に通したいと三期目の目標にしています。

## 万世一系を守ることは歴史文化伝統を守ること

**塙** ところで国会でもお話を

なられた万世一系を守るべきというお考えを聞かせてください。

**ありむら** 万世一系という言

葉は、戦前の教科書にはありました。新潟の中国総領事館の一冊も載つていません。昭和の陛下が、万世一系、どの時代においても一つの皇位が継承されてきたというのは、皇室と国民の信頼によつてあります。

**ありむら** 土地の問題では日本と国民の信頼によつてあります。おつしやつています。万世一系というのはどの時代においても男系、すなわち父親を辿れば、歴代の陛下、さらには第一代の神武天皇までつながるということです。皇紀二六七三年、それだけの歴史と伝統があるわけです。国内のみならず世界から見ても、權威の象徴として男系男子の明確な血筋が辿れる皇室を守り伝えてきたということを誇りにしたい。歴史や文化や伝統を守るといいます

が、同時に皇室を中心としたわが国の歴史や文化や伝統にわたしたちは守られてゐるのです。

**塙** 本日は難しいことを、大変わかりやすく丁寧にお話いただき、ありがとうございました。



### 「靖国 YASUKUNI」

中国人の李纓監督による映画。靖国刀の刀鍛冶が一振りの刀を鍛えあげるまでと靖国神社の現代の様子とを一つにより合わせて制作した。この映画が文化庁の助成金を受けていることの不適格さが有村議員の質問で明らかになった。

### 万世一系

永久に一つの系統が続くこと。多くは皇室・皇統についていう。

# 一月

一日 歳旦祭

三日 元始祭  
五日 鉾始祭

十日 初事比羅祭

十五日 古札炎上祭

二十五日 初天神祭

三日 節分追儺式  
七日 北方領土返還祈願祭  
八日 針供養祭

九日 初午大祭

## 一月一日 歳旦祭

新年を祝い、皇室の弥栄と国家の安泰、世界の平和を祈念し、あわせて氏子崇敬者の除災招福と繁栄、および国民の安寧を祈祷するお祭りです。



# 二月

三日 節分追儺式

七日 北方領土返還祈願祭  
八日 針供養祭

九日 初午大祭

旧大祓式

十日 旧歳旦祭

十一日 紀元祭

十四日 祈年祭

初穂講大祭

## 二月三日 節分追儺式

毎年、立春の前日に悪疫退散、除災招福を祈る神事です。当社では、拝殿においての祭典終了後、境内に特設した撒豆台で古式に則り桃の弓、葦の矢、桃の杖で追儺式が行われ、袴に木綿のたすき姿に身を整えた撒豆行事司の手で、宮司家伝統の秘法により調製された金銀福豆をはじめ福錢が撒かれます。



# 三月

十七日 旧初午大祭  
二十日 春季皇靈祭

絵馬炎上祭  
絵馬祭



## 三月二十日 絵馬祭

笠間市内の子供達や一般の方が描いて戴いた絵馬をはじめ著名人による絵馬などを境内の回廊に展示します。  
また、各町内を絵馬の山車が練り歩き、各町内にお配りした絵馬を集め歩くパレードも行われます。

# 四月

## 四月九日 例大祭

例大祭とは、稻荷の大神様が笠間の地にお鎮まりになつた日で、一年に一度斎行される最も重要なお祭りです。  
当日の境内では、池坊、古流、草月、小原流などの献華の展示、江戸千家、表・裏千家など各流派の野点がおこなわれます。

二十九日 昭和祭  
九日 例大祭



十日 御田植奉告祭

御田植祭

# 五月

二十七日

二十八日 本宮祭

二十九日



## 五月 御田植祭

大神様にお供えする御神饌米として、境外の神饌田にて苗の植付けを行なう御田植祭は毎年五月十日に斎行されます。

祭典には、稻荷舞・迦陵頻の舞が奏され、年穀の豊穰を祈願し、御田植歌が奉唱される中奉耕者・早乙女により玉苗が植えられます。

## 二十三日 車の茅の輪くぐり

## 三十日 夏越の大祓



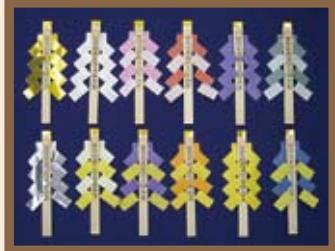
## 六月 車の茅の輪くぐり

笠間稻荷神社では大祓の一環として、「夏越の大祓」の前に「車の茅の輪くぐり」神事を行っており、毎年、大勢の参拝者が訪れます。当日は、多数の車両が神社外苑の特設斎祭場に設けられた直径六メートルあまりの茅の輪をくぐり、交通安全と事故防止を祈願しています。



# 六月

## 月詣り



御祭神宇迦之御魂神は「いのち」の根の神として、人々の生活すべてに御神徳のある大神様であり、御恩頼にあずかる崇敬者の方々の心の支えとなつております。その中には「月詣り」をされる崇敬篤い方が大勢いらっしゃいます。

月詣りとは、毎月に大神様の御加護を受け、前月よりの平穏無事を感謝し、新たな護神徳を頂くことであります。月詣りの方には神苑に咲く花を表した御幣を授与しております。どの月からでも始めて頂けますので、ご希望の方は受付までお申し出下さい。

御祭神宇迦之御魂神は「いのち」の根の神として、人々の生活すべてに御神徳のある大神様であり、御恩頼にあずかる崇敬者の方々の心の支えとなつております。

平成二十三年三月十一日に発生した東日本大震災により、当社も甚大な被害を受けました。

只今皆様からいただいた、あたたかいお心遣いに支えられ復旧作業が行われております。

ご崇敬者の皆様には厚く御礼申し上げます。

しかしながら、鳥居をはじめ、拝殿、玉垣、灯籠など、復興作業に着工できないでいる所も多く御座います。

何卒、引き続き皆様方のご援助とご協力をお願い申し上げます。

復興奉賛のお願い  
笠間稻荷神社復興奉賛会

基 金 筧間稻荷神社氏子・ご崇敬者の寄附金

## ◎ご奉賛について

一、皆様からの奉賛金は確定申告をする事により財務大臣が指定した「指定寄附金」として、所得税や法人税の優遇措置が受けられます。

一、ご奉賛は、ご参拝のおりか郵便振替、指定取扱い銀行振り込みのいずれでも結構です。

一、ご奉賛戴きました際には、早速大神様にご奉告申し上げ、芳名簿に記し、ご神前に献納致し永く顕彰致します。

◎振込先のご案内  
郵便振替の場合

口座記号番号

〇〇一三〇一二一五九六一二四

宗教法人

笠間稻荷神社復興奉賛会

## 指定銀行振込の場合

常陽銀行笠間支店

(普)一五〇六四四八

宗教法人

笠間稻荷神社復興奉賛会

指定寄附金

代表役員 墓 東男

## ◎お問い合わせ先

電話〇二九六一七三一〇〇〇一

笠間稻荷神社復興奉賛会

期 間 平成二十三年三月～

平成二十六年三月(予定)

募集目標金額

三七三二六一,〇〇〇円

## ◎復旧工事計画概要

## 復旧箇所

建 物：御本殿・拝殿・楼門・回廊・東門等

境 内：鳥居・玉垣・灯籠・石碑等  
社務所：參集殿・ご祈祷者控室――ご祈祷者直会所等

宗 教 法 人

笠間稻荷神社復興奉賛会

宗 教 法 人

笠間稻荷神社復興奉賛会

宗 教 法 人

笠間稻荷神社復興奉賛会

# 笠間稻荷神社日誌

平成二十四年

赤字：祭典  
緑字：行事  
黒字：講中参拝・正式参拝

## ◆六月

- |      |                      |
|------|----------------------|
| 一日   | 春日大社藤齋会理事長平山行雄様      |
| 二日   | 藤永製薬株式会社代表取締役社長藤永敏之様 |
| 三日   | 東京あづま講・長江建材工業(株)     |
| 四日   | 廣田神社宮司西井璋様           |
| 七日   | 小千谷北魚沼神社総代会会长櫻井文壹様   |
| 十六日  | 蒲郡敬神婦人会会長鈴木喜美子様      |
| 十七日  | 第十六回たつみ会同窓会          |
| 二十三日 | 交換留学生ハアトウイティウォン様     |
| 二十四日 | 車の茅ノ輪くぐり             |
| 二十七日 | 西秩父笠間講・長心講           |
| 三十日  | 植樹祭奉告祭               |
|      | 夏越しの大祓式              |



## ◆八月

- |     |                    |
|-----|--------------------|
| 一日  | 本社御田植祭             |
| 二日  | 事比羅祭               |
| 三日  | 末社祭                |
| 五日  | 國學院大學指定実習開始        |
| 十七日 | 國學院大學神道文化学部教授井上順孝様 |
| 十九日 | 國學院大學指定神社実習班長日黒道崇様 |
| 三十日 | 月山神社禰宜荒木真幸様        |



## ◆九月

- |      |                    |
|------|--------------------|
| 七日   | 福島県神社庁喜多方市耶麻郡連合    |
| 八日   | 喜多方市耶麻郡連合神社総代会     |
| 九日   | 支部長神田典明様           |
| 十日   | 喜多方市耶麻郡連合神社総代会     |
| 十一日  | 喜多方市耶麻郡連合神社総代会     |
| 十二日  | 喜多方市耶麻郡連合神社総代会     |
| 十三日  | 喜多方市耶麻郡連合神社総代会     |
| 二十六日 | 東京三笠講・東京八方講        |
| 二十七日 | 東毛敬神講              |
| 二十八日 | 埼玉丸元講              |
| 二十九日 | 埼玉丸元講              |
| 三十日  | 小笠原流草鹿式            |
|      | 駐日フランス大使クリスチヤン・マセ様 |
|      | 鶴岡八幡宮氏子崇敬会様        |
|      | 鶴岡八幡宮氏子崇敬会様        |
|      | 中秋祭                |
|      | 舍人講                |



## ◆七月

- |    |                       |
|----|-----------------------|
| 二日 | 甲子祭                   |
| 三日 | 松戸鎌ヶ谷木材同業組合・小柴見藤森稻荷   |
| 四日 | 明治神宮崇敬会保谷支部支部長都築貞夫様   |
| 五日 | 明治神宮崇敬会保谷支部婦人部長岡山ママ子様 |
| 六日 | 霞ヶ浦北浦水産加工業協同組合土浦支部    |
| 七日 | 國學院大學別科神道専修別科長茂木貞純様   |
| 八日 | 五日                    |
| 九日 | 真岡加波山登山講              |

- |    |                       |
|----|-----------------------|
| 二日 | 甲子祭                   |
| 三日 | 松戸鎌ヶ谷木材同業組合・小柴見藤森稻荷   |
| 四日 | 明治神宮崇敬会保谷支部支部長都築貞夫様   |
| 五日 | 明治神宮崇敬会保谷支部婦人部長岡山ママ子様 |
| 六日 | 霞ヶ浦北浦水産加工業協同組合土浦支部    |
| 七日 | 國學院大學別科神道専修別科長茂木貞純様   |
| 八日 | 五日                    |
| 九日 | 真岡加波山登山講              |

- |      |                    |
|------|--------------------|
| 十六日  | 水神講                |
| 二十一日 | 笠間稻荷神社敬神婦人会總会      |
| 二十二日 | 笠間稻荷神社敬神婦人会會長塙菊枝様  |
| 二十五日 | 熊野神社宮司宮田修様         |
| 二十八日 | ボースカウト赤穂第一団隊長横山裕司様 |
| 二十九日 | ボースカウト赤穂第一団委員長小坂浩様 |
| 三十日  | 明治天皇百年奉告祭          |
|      | 御本殿復興作業開始奉告祭       |

- |      |                    |
|------|--------------------|
| 二十七日 | 大洗磯前神社権禰宜吉田卓史様     |
|      | 國學院大學指定神社実習班長片岡理沙様 |
| 三十一日 | 甲子祭                |

# ◆十月

二日	神青協一都七県協議会会長佐野巖様
五日	图画コンクール審査
六日	すずらん協同組合
十二日	東石川吉田神社宮司田村重廣様
十三日	東石川吉田神社総代平野和男様
十四日	かさま狐の嫁入り
十七日	NHK大河ドラマ全国巡回展開催
十八日	菊まつり開会式
十九日	かさま狐の嫁入り
二十四日	IBSラジオキャラバン
二十一日	神嘗奉祝祭
二十三日	尚歎祭
二十五日	山梨県神社庁副庁長、稻積神社宮司根津泰昇様
二十六日	茨城県敬神婦人連合会会長塙菊枝様
二十七日	茨城県敬神婦人連合会会長塙菊枝様
二十八日	山梨県神社庁副庁長、稻積神社宮司根津泰昇様
二十九日	茨城県敬神婦人連合会会長塙菊枝様
三十日	茨城県敬神婦人連合会会長塙菊枝様
	東京国立講
	甲子祭
	菊花早咲き品評会
	图画コンクール表彰式
	大河原稻荷神社宮司大河原友壹様
	大河原稻荷神社宮司大河原友壹様
	東京紋三郎講・東京中央講・
	初雁興業笠間稻荷講
	東京国立講



# ◆十一月

一日	笠間友部街商組合
二日	菊花中咲き品評会
三日	明治祭
四日	神事流鏑馬
五日	駐日工チオピア大使マルコス・タクレ・リケ様
六日	匝瑳立身太々講・東武観光岩槻・
七日	下前笠間稻荷神社講・大平講・
八日	五辻笠間講・東京東西国八町睦笠間勇山講・
九日	三峰山奥之宮神璽講社・松伏地区笠間講・
十日	光和観光サービス東部案内所・
十一日	南百笠間講・増森神田講
十二日	寄居笠間講
十三日	越谷穀信講
十四日	安行笠間講
十五日	築比地笠間講
十六日	菊花遅咲き品評会
十七日	示現流奉納
十八日	かさま落語会
十九日	立野神社宮司戸澤務様
二十日	番匠免講
二十一日	大和古流奉納
二十二日	坂東市岩井職工組合
二十三日	船橋大日講
二十四日	田園調布ロータリークラブ会長富倉進様
二十五日	塩原温泉笠間講
二十六日	霜月祭
二十七日	尾崎稻荷講
二十八日	参議院議員有村治子様
二十九日	埼玉県トラック協会草加支部・小松稻荷講・
三十日	正徳講



# ◆十二月

十八日	ボーアイスカウト笠間第一団委員長小坂浩様
十九日	当社総代会
二十日	野田市睦講
二十一日	日本画家鳥居禮様
二十二日	吉久保酒造株式会社・
二十三日	埼玉県酒造組合中部ブロック
二十四日	浦向笠間稻荷講・川口平和講
二十五日	菊まつり千秋楽
二十六日	新嘗祭・献穀獻繭祭
二十七日	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
二十八日	舞楽祭
二十九日	当社責任役員会
三十日	野田市睦講
三十一日	ボーアイスカウト笠間第一団委員長小坂浩様
	当社総代会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様
	舞楽祭
	当社責任役員会
	吉久保酒造株式会社・
	埼玉県酒造組合中部ブロック
	浦向笠間稻荷講・川口平和講
	菊まつり千秋楽
	新嘗祭・献穀獻繭祭
	全国茶生団体連合会会長田中鉄男様



# こんにちは、笠間稻荷です！

稻荷大神さまのご神徳を仰ぎ尊び、日本全国に笠間稻荷神社のご崇敬者がいらっしゃいます。  
ご神縁を結ばれた皆さまの元へ、神社職員がお伺いします。  
今回、ご紹介するのは・・・



▲永井機械铸造株式会社の事務所脇に鎮座する稻荷社の前で永井会長と西澤社長。



水井機械鑄造株式会社  
代表取締役社長　西澤禪氏  
昭和五十六年生まれ  
大学卒業後は外資系海運会社に勤務  
平成二十一年水井機械鑄造（株）に入社。  
平成二十四年一月、父であり三代目社長  
に就任。安全・安心・高品質にこだわり  
「大きな家族」である社員一同とこれから  
らも鋳物の町・川口を盛り上げていく。



株式会社永井機械製作所  
顧問：水井辰彌氏  
昭和三年生まれ

が乗つた戦車輸送船がレイテ島を目前に魚雷攻撃により撃沈されるという悲しい出来事もありましたが、永井会長は部隊転属等により九死に一生を得て、「神様に感謝するほかない」と敬神の念を更に篤くされたそうです。

戦中、機関砲の真管作りを行つていた永井機械製作所は、終戦を迎えたことで経営が厳

現在も毎日お詫びを続けてお  
られます。

しっかりと胸に今後も精荷社のおまへいやね  
午祭を続けていくとのことです。

におまつりしていくことが伝統を守ること」と  
言います。毎月一日には稻荷社にお供えをして  
工場と従業員の安全を祈り、日々の平安に感謝  
されています。現在は川口市内の鋳物工場も減  
り、賑やかな初午祭を斎行する会社は永井機  
械铸造株式会社だけとなりました。しかし、西  
澤社長は先代や永井会長や顧問の教えや思いを  
しつかりと胸に、今後も稻荷社のおまつりや初  
午祭を続けていくことです。

昭和三十七年、映画「キューリボラ」のある街  
の大ヒットにより一躍有名になつた埼玉県川口市は、古くから鑄物の町として栄えていました。今回、お話を伺つたのは、そんな川口市で国産にこだわり機械と鑄物製作を続ける株式会社永井機械製作所の永井政一会长、永井辰雄顧問井並幾彌秀造株式会社の西澤<sup>しづか</sup>弾<sup>弾</sup>社長です。

式組織に改め再出発。その後、印刷機、また断裁機メーカーとして関係業界での確固たる信用を築き上げました。昭和二十八年、市内中青木町に铸造部門を開設し、こ



▲永井機械鋳造株式会社の初午祭は、現在も宵宮から盛大に執り行われています。



▲初午の宵宮の日、永井機械铸造株式会社の事務所前では、社員の皆さんによって賑やかに初午太鼓が奉納されます。手前が西澤社長、奥が永井会長。

地球にやさしい消臭・調湿剤  
**ECONOMON エコモン** あります!!



詳しくは  
<http://www.ecomono.jp/>

エコモノとは、経済産業省の産学官共同研究により開発された、鋳物の廃砂をリサイクルした人工ゼオライトで、消臭・除湿機能があります。使用後は土壌改良剤として使用可能。

使用後は土壌改良剤として使用可能。  
エコモノにドライボブリと香玉を加えたサ  
シェ（香球）やシューズキーパーなど、鑄物の  
町から地球にやさしく、おしゃれに発信中です。

## 鎌物の町・川口で 躍進を続ける

永井機械鑄造株式会社  
株式会社永井機械製作所

しくなつたものの、昭和二十四年には家庭用製麺機の製造を行う食品機器

12



# 常陸七福神めぐり

～お問い合わせは各社寺へ～



霞ヶ浦を一望  
に眺められる風  
光明媚の地に建  
つ真延寺。

眞延寺は  
昭和五十七年

(一九八二)に宗教法人に認証された無宗派の比較的新しい寺院です。本堂等の建立にあたっては広く浄財を募り二千余名のまごころによつて昭和六十年十二月完成に至りました。



眞延寺には七福神尊像(七体の御本尊)が祀られています。いずれも金無垢で、その内の布袋尊像には「永正元年正月元旦 後藤祐乗作之」の銘があります。後

藤祐乗翁は足利義政公に仕えた金工と伝わります。眞延寺の七福神尊像が、常陸七福神を奉斎する各社寺に安置されてい

る福神像の原

型の像です。



⑥眞延寺

七福神尊

TEL〇一九八(二二)四四六一



土浦市西真鍋四一四三

平成二十五年の甲子祭は二月二十七日、四月二十八日、六月二十七日、八月二十六日、十月二十五日、十二月二十四日に斎行されます。  
今号では、常陸七福神のうち、眞延寺の七福神尊と、筑波山神社の恵比寿をご紹介致します。

各社寺を巡拝し、八つの幸福をお受け下さい。

七福神とは人々に幸福をもたらす庶民のための心優しい神様たちのことです。

常陸七福神は、霞ヶ浦を中心に、全国でも珍しく八つの神社とお寺に安置されており、日本で最も巡拝路が長い七福神めぐりとして知られています。

笠間稻荷神社には、福德・財宝を与える神として信仰を集める大黒天が祀られており、御縁日である甲子の日には商売繁昌・開運招福を願う多くの崇敬者で賑わいます。



▲甲子祭は15時より斎行されます。

神様です。主に、烏帽子に狩衣姿、右手に釣り竿、左手に鯛を持った、たいへん福々しい姿をしています。



平成二十五年の甲子祭は二月二十七日、四月二十八日、六月二十七日、八月二十六日、十月二十五日、十二月二十四日に斎行されます。

今号では、常陸七福神のうち、眞延寺の七福神尊と、筑波山神社の恵比寿をご紹介致します。

坂東無双の名嶽と謳われた筑波山を御神体と仰ぎ、約三千年の歴史を有する筑波山神社は、古来より東国の人々に崇められ、江戸時代には江戸城鎮護の祈願所として栄えました。寛永十年、三代将軍徳川家光公の寄進による朱塗りの社殿数棟は、茨城県指定文化財となっています。

筑波山神社に祀られている七福神は、蛭子尊、事代主神、また大国主命の御子とも伝えられている恵比寿です。恵比寿は、航海の神、漁業商売の神として幅広く信仰を集めています。

⑦筑波山神社

つくば市筑波一

TEL〇一九八(六六〇五〇二)



**Q** 破魔矢とは何ですか？

どこに飾ればよいのですか？

**A** 破魔矢とは、主に新年に授与され、一年間

神様のご加護が得られ縁起が良いとされる厄災を祓う飾り矢です。破魔矢は、神棚や床の間、玄関の鴨居の上など、清淨なところへ飾り、一年経つたら受けた神社へお返ししましょう。

**Q** 絵馬とは何ですか？

**A** 現代では、一般に願い事を書いて神社に奉納する木製の小絵馬のことを言います。古来神々にお願い事をする際に本物の馬を奉納していましたが、生きた馬を奉納できない時、代わりとして木彫りの馬像や板絵などを奉納したことが絵馬のはじまりです。室町時代になると馬以外の図柄や大型の絵馬も登場しました。

当社では、馬の絵のほかに、大黒天や上村淳之画伯による干支絵馬を授与しています。

# 神社のいろは

**Q**

縁起物とよばれる熊手にはどのような意味があるのですか？

**A**

熊手は、本来の用途にならって福を搔き込むという意味があり、開運招福、また商売繁昌の願いが込められています。熊手も破魔矢と同様に、神棚など清淨な場所へ飾り、一年ごとに新しいものをお受け下さい。



②



①



④



③

① 授与所で受けた絵馬に、お願いごとを書きましょう。

② お願いごとを書いた絵馬は、境内の絵馬掛けへ。

また、ご祈願が成就したら、お礼参りをしましょう。

③ 新しい年の初めには、開運招福のご祈願をした熊手(2000円)をお受け下さい。

④ 開運熊手守り(500円)は1体ずつ巫女が調整しています。



笠間稻荷神社

社報「胡桃」No.30 平成24年12月発行 発行所／笠間稻荷神社社報編集委員会 茨城県笠間市笠間1番地  
電話0296(73)0001代 FAX0296(73)0002 テレホンサービス0296(73)0003ホームページhttp://www.kasama.or.jp/  
Eメールinfo@kasama.or.jp 編集発行人／塙 東男 本誌の写真、イラストレーション、記事の無断転載を禁じます。